

お礼と現状 → ボランティアに向けての支援物資依頼

総合型地域スポーツクラブ

NPO法人 エフ・スポーツ <http://www.f-sports.jp/>

住所：〒960-8034 福島県福島市置賜町 8-8 パセナカ Misse 一階 Tel/Fax：024-521-6631

クラブマネジャー 半澤由美子さん 携帯：090-4042-9356

- 5月18日 福島県福島市のNPO法人 エフ・スポーツ クラブマネジャー半澤由美子さんより
お礼と現状の連絡 ※ボランティアに向けての支援物資依頼

全国の総合型地域スポーツクラブ関係者の皆さんへ

大変お世話に、なっております。

岡山県の柵原星の里スポレク倶楽部の表田（オモテダ）です。3月11日に東日本大震災が発生して2ヶ月が過ぎました。被災地／避難場所（現場）からのSOSの声に全国の総合型地域スポーツクラブ関係者様が一丸となり復旧・復興へ向け支援を賜り本当にありがたい限りです。本日、福島県のNPO法人エフ・スポーツクラブマネジャーの半澤由美子さんより下記の、メールが届きましたので内容を公開させていただきます。ひきつづき宜しく、お願い致します。

福島県のエフ・スポーツの半澤です。

物資の件でいろいろな方にお声かけていただいたりと、大変お世話になり、心より感謝いたします
m(_)_m

さて、福島状況ですが、やはり原発問題の影響が依然変わらず悪いです。復興したくても、地元に戻って復興できない状態が、避難者のストレスになっている状態です。仮設住宅ができるまで、体育館等の避難生活は変わらないでしょう。体育館から第2次避難で他の施設に避難されてる方もいます。小中学校も、放射能の数値が下がるまで屋外の運動は禁止されています。外には（校庭）子どもの姿が見えず、状態です。

物資は皆様のご協力で、だいぶ満たされ、通常の生活には困らない状態になってきました。おかげ様で、将棋、囲碁、スポーツ用品、子ども用の玩具、筆記用具等、いろいろ送って頂き、福島市にあるあづま体育館、花月ハイランドホテル、郡山市にあるビックパレット、会津柳津にある銀山荘や他旅館に避難されている方々必要に応じて仕分けさせていただき、全て提供いたしました。本当にありがとうございました。なかなか、御礼の返事も出せず、心苦しく思っております。本来なら、提供した所を全て写真に収めお届けできれば良いのですが、そこまで手が回らずお届けできなく申し訳ありません。一部写真に残したのもありますので、添付いたします。今、クラマネで立っているのは、本当に皆さんの温かい支援のおかげです。数々の支援ほんとにありがとうございます。

今後の活動としては、今まで通り週末は避難所の子どもに運動を提供し、新しく平日は高齢者対象に運動をしていく計画です。あとは、毎週とはいきませんが、ボランティア活動の少ない、いわき市に津波被害にあった地区に定期的に瓦礫片づけをしていこうと思っています。

長期戦になりますが、いわき市はもちろんのこと福島市でもボランティアを募集し定期的に瓦礫片づけ活動していきたいと思っています。

それで、ボランティアに向けての支援物資をお願いしたいと思い、連絡させていただきました。

- ① 防塵マスク
- ② 軍手（滑り止め付き）
- ③ それから、できればですが、水（ペットボトル 500ml）

以上、**3点**ご協力できる範囲でご協力お願いいたします。

